

第40回全国都市緑化仙台フェア会場実施設計等策定業務委託 仕様書

1. 本委託においては、宮城県土木部作成の共通仕様書（建設関連業務）の文中における宮城県を第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会（「以下、「実行委員会」という。」）と読替え準用するものとする。ただし、特記仕様書に記載されている事項は、共通仕様書（建設関連業務）に優先するものとする。
2. 業務実績登録（テクリス）

受託者は、契約時又は変更時において、業務委託料が100万円以上の業務について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、受注時は契約締結後、15日（休日等を除く）以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、15日（休日等を除く）以内に、完了時は業務完了後、15日（休日等を除く）以内に、調査職員の確認を受けたうえで、登録機関に登録申請しなければならない。なお、登録内容に訂正が必要な場合、テクリスに基づき、「訂正のための確認のお願い」を作成し、訂正があった日から、15日（休日等を除く）以内に調査職員の確認を受けたうえで、登録機関に登録申請しなければならない。

登録できる技術者は、業務計画書に示した技術者とする（担当技術者の登録は8名までとする）。

また、登録機関に登録後、テクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、直ちに調査職員に提出しなければならない。なお、変更時と完了時の間が、15日間（休日等を除く）に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。
3. 受託者は、実行委員会事務局規程細則の定めにより、前払金の支払いを請求できる。
4. 成果品
成果品については特記仕様書に基づくものとし、調査職員と十分協議のうえ提出するものとする。
なお、重要構造物についてはチェックリスト、チェックシートを併せて提出するものとする。
5. ウィークリースタンスの取り組み運用について
本業務は仙台市におけるウィークリースタンスの取り組みに準拠し、次のとおり運用するものとする。
 - (1) 初回打合せ時に、受発注者相互で確認・調整の上、本取り組み内容を設定するものとする。
 - (2) 受注者は、定めた内容について、打合せ記録簿に記録するものとする。
 - (3) 取り組み期間については、初回打合せ時から業務完了日までとする。

**第40回全国都市緑化仙台フェア会場実施設計等策定業務委託
特記仕様書**

1 業務委託の目的

本業務は、「第40回全国都市緑化仙台フェア基本計画（以下「基本計画」という。）」に基づき、令和5年4月26日から6月18日に開催する「第40回全国都市緑化仙台フェア（以下「仙台フェア」という。）」における「メイン会場基本設計・実施設計」及び「展示」、「まちなかエリア会場修景」、「植物調達監理」に関する実施計画を策定することを目的とする。

なお、別途発注する「第40回全国都市緑化仙台フェア観客誘致・広報宣伝・行催事等実施計画策定業務委託」及び「第40回全国都市緑化仙台フェア会場運営及び出展・協働推進等実施計画策定業務委託」（以下、「仙台フェア関係業務」という。）と相互に連携調整し、円滑なフェアの事業推進を図るものとする。

2 委託業務の内容

【1】メイン会場基本設計（令和3年12月28日（火）まで提出）

以下の検討項目を踏まえ、設定した施設の位置、規模、内容、概略構造、概算事業費等の資料（概略図やスケッチ等含む）を作成し、メイン会場基本設計をとりまとめる。

なお、メイン会場のうち広瀬川地区は、仙台市による広瀬川親水施設等整備基本設計・実施設計との調整を行い、展示（水辺の花畑）や修景、サイン等の検討・設定のみを行うものとする。

※ メイン会場：青葉山公園追廻地区、西公園南側地区、広瀬川地区

（1）前提条件等の整理

- ① 基本計画及び関連事業等を把握し、仙台フェア事業と会場整備との関係を整理する。
- ② 既存施設や都市公園整備の内容・河川整備の内容等を調査整理し、会場整備と関連する各事業との役割分担を調整し、会場整備が担う事業の整理を行う。
- ③ 植物の生育に影響する植栽地の微気候（日照、気温、湿度、風、雨、霜など）について整理する。
- ④ 上記を踏まえ、設計課題を整理する。

（2）諸施設の検討及び設計条件の設定

- ・メイン会場における必要な以下の諸施設の規模及び内容等の設計条件を検討及び設定する。
- ・検討及び設計条件の設定に際しては、仙台市の公園事業における整備内容及び河川事業における整備内容を勘案した効果的かつ効率的なものとする。
- ・杜のリビングガーデンゾーンについては、展示（各種テーマ庭園）や修景植栽の花緑と飲食や休憩が共に楽しめる空間構成となるよう検討すること。

- ① 会場施設（基盤整備、園路広場、サイン等）
- ② インフラ設備（電気・給排水・通信設備等）

- ③ 県外等自治体、企業団体、市民等の各種屋外出展の配置及び諸施設（基盤、施設規模、インフラ設備等）
- ④ 休憩スペースの配置及び規模

（3）植栽の検討及び諸条件の設定

- ・メイン会場（アクセスルートを含む）に必要な植栽の規模及び内容等の設計条件を設定する。
- ① 植栽基盤
- ② 修景花壇等植栽に係るデザイン・演出方法・植栽施工時期（植替えを含む）
 - ・ウェルカムゾーンの演出や来場者の誘導を図るための花等による効果的な修景方法、デザイン・演出方法を検討すること。
 - ・仙台フェア開催時期の花の開花の移り変わり等を検討し、全期間中において花を楽しむ空間構成となるよう検討すること。
 - ・エスキス（ラフスケッチ等）等を作成し、発注者とイメージの共有を図りながら検討を進めること。
- ③ 修景花壇等植栽に使用する植物材料及び付帯施設（設置器具等）
 - ・使用する植物材料は、「全国都市緑化仙台フェア植物調達協議会」（以下、「植物調達協議会」という。）にて仙台フェア用に生産可能な植物を使用することを基本とし検討すること。
- ④ 県外等自治体の屋外出展に使用する植物材料・付帯施設
- ⑤ 協働推進事業にて学校等へ支給する植物材料・付帯施設

（4）基本設計図の作成

- ・（2）（3）を踏まえ、設定した施設の位置、規模及び内容等を基本設計平面図としてまとめ、供給処理設備計画平面図や主要断面図等を作成する。
- ・主要な施設等については概略構造が理解できる資料（図やスケッチ等）を作成する。
- ・出展の募集に関わる出展敷地（区画）や区画形状等がわかる図面を作成する。

【2】メイン会場実施設計（追廻地区分は令和4年3月1日（火）まで提出）

以下の検討項目を踏まえ、メイン会場の実施設計をとりまとめる。

（1）与条件等の確認

- ・メイン会場における基本設計、都市公園実施設計（整備工事）内容、河川整備実施設計（整備工事）内容、展示実施計画、植物調達監理実施計画、別途発注する仙台フェア関係業務の内容を把握し、実施設計における設計条件を設定する。

（2）実施設計の検討

- ・（1）を踏まえ、以下の実施設計項目について検討を行う。
 - ① 敷地造成設計

- ・仙台フェア開催時の仕上がり高、仙台フェア後の復旧仕上がり高に関する事項
- ② 植栽基盤設計
 - ・樹木植栽基盤仕様に関する事項
 - ・地被類・草花植栽基盤仕様に関する事項
- ③ 植栽設計
 - ・植栽する樹木・地被類の選定に関する事項
 - ・仙台フェア後の樹木・地被類の存置、移植に関する事項
- ④ 修景花壇設計
 - ・各種花壇等修景に関わる整備方針の検討
 - ・各種花壇等修景の草花材料に関する選定、配置等の植栽設計に関する事項
 - ・植替え時の植栽設計に関する事項
 - ・仙台フェア後の草花材料の撤去、移植、存置に関する事項
- ⑤ 園路広場設計
 - ・園路等舗装仕上げ、園路広場付帯施設に関する事項
- ⑥ 雨水排水施設設計
 - ・仮設排水路等施設設置に関する事項
- ⑦ 給排水設備設計
 - ・公園既設上水管からの分岐もしくは本管からの引き込みによる上水設備配管、散水・灌水設備配管に関する事項
 - ・公園既設汚水管路もしくは都市公園整備にて整備する汚水管路へ流入する汚水排水設計に関する事項
 - ・設計計算に関する事項
- ⑧ 電気・通信設備設計
 - ・受電設備、分電盤、管路等施設に関する事項
 - ・出展区画、仮設建築物等への電力供給に関する事項
 - ・照明、放送設備、通信設備（wifi等含む）等の設備に関する事項
 - ・設計計算に関する事項
- ⑨ 修景施設設計
 - ・仮設修景施設（構造物等）、花壇柵等付帯施設に関する事項
- ⑩ 展示設計
 - ・敷地造成、園路広場、雨水排水施設に関する事項
 - ・給排水、電気等供給設備に関する事項
 - ・展示修景施設、展示植栽設計に関する事項
- ⑪ 屋外出展設計（自治体・企業出展等）
 - ・出展に関わる設計方針の検討
 - ・各出展区画配置等に関する事項
 - ・各出展区画への供給設備（給水・電気）に関する事項
 - ・自治体等出展の施設及び植物リスト、参考イメージ作成に関する事項
 - ・各出展募集要項の図面に関する事項

- ・学校等への支給資材等に関する事項

⑫ サイン施設設計

※ユニバーサルデザインに配慮した表示を検討し、別途発注する仙台フェア関係業務における計画とのデザイン統一等の総合調整を図ること。

- ・会場内の来場者案内（総合案内、ゾーン案内等）に関わる事項
- ・各種展示サイン、各種屋外出展サイン、植物関連サインに関わる事項
- ・催事案内サインに関わる事項
- ・企業等協賛サインに関わる事項

⑬ 撤去復旧設計

- ・会場内施設及び植物等の再利用を含めた撤去に関する事項
- ・都市公園整備・河川整備の実施設計に基づいた復旧整備に関する事項

(3) 実施設計図の作成

- ・以下の実施設計図を作成する。

① メイン会場実施設計図面

- ・敷地造成設計に関わる図面
- ・植栽基盤設計に関わる図面
- ・樹木・地被類等植栽に関わる図面
- ・修景花壇設計に関わる図面（植替え時を含む）
- ・園路広場設計に関わる図面
- ・雨水排水施設設計に関わる図面
- ・給排水設備設計に関わる図面
- ・電気・通信設備設計に関わる図面
- ・修景施設設計に関わる図面
- ・サイン施設設計に関わる図面
- ・撤去復旧設計に関わる図面

② 展示実施設計図面

- ・各種展示に関わる図面（植替え時を含む）

③ 屋外出展実施設計図面

- ・自治体等出展に関わる図面及び植物リスト等
- ・企業・市民等出展に関わる図面
- ・学校等への支給資材リスト等

(4) 数量計算書等の作成

- ・(3)に基づき、整備に必要な数量計算を行う。

(5) 概算工事費の算出

- ・(2) (3)を踏まえ、会場整備に必要な事業費を年度別、会場別、細目別に算出整理する。

（６）発注区分・整備スケジュールの作成

- ・（２）（３）を踏まえた、工区及び発注区分、工事中の仮設計画、委託業務に関する事項を検討し、開催年度（撤去まで含む）までの会場整備スケジュールを作成する。

【３】展示実施計画（令和３年１２月２８日（火）まで提出）

以下の検討項目を踏まえ、設定した施設の位置、規模、内容、概略構造、概算事業費等の資料（概略図やスケッチ等含む）を作成し、メイン会場における展示実施計画をとりまとめる。

（１）前提条件等の整理

- ① 先催事例等を調査、資料収集し、屋外で実施された展示に関わる実施資料等の整理、分析を行う。
- ② 基本計画の内容、事業スケジュール等を把握し、関連事業との調整事項、検討項目、課題等を整理する。

（２）展示実施計画

- ・メイン会場における各計画ゾーンのテーマに即した展示に必要な諸施設の規模及び内容、植栽等の設計条件を設定する。

※植栽等による展示：大花壇、杜のリビングガーデン、アーバンフォレスト、水辺の花畑、その他展示（ウェルカムガーデン等）

※工作物等による展示：グリーンアクティビティ（自然素材を使用した遊戯施設等）、その他展示（「杜の都」の歴史の展示、造形物等）

- ① デザイン、演出手法、植栽施工時期（植替えを含む）
 - ・仙台フェア開催時期の花の開花の移り変わり等を検討し、全期間中において花の見どころを楽しめ魅力溢れる展示となるよう検討すること。
 - ・杜のリビングガーデンはライフスタイルを提案する複数のテーマ庭園で構成すること。
 - ・エスキス（ラフスケッチ等）等を作成し、発注者とイメージの共有を図りながら検討を進めること。
- ② 使用する植物等材料
 - ・使用する植物材料は、植物調達協議会にて仙台フェア用に生産可能な植物を使用することを基本とし検討すること。
- ③ 仮設展示施設（工作物等）
- ④ 付帯施設（設置器具、演出用資材等）
- ⑤ 開催年度（撤去までを含む）までのスケジュール、実施体制（運営体制）

【４】まちなかエリア会場修景実施計画（令和３年１２月２８日（火）まで提出）

以下の検討項目を踏まえ、設定した施設の位置、規模、内容、概略構造、概算事業費等の資料（概略図やスケッチ等含む）を作成し、まちなかエリア会場における修景実施計画をとりまとめる。

(1) 前提条件等の整理

- ① まちなかでの花等による装飾の事例や先催事例等を調査、資料収集し、花等による修景に関わる実施資料等の整理、分析を行う。
- ② 基本計画の内容、事業スケジュール、まちなかエリア会場における例年のイベント開催状況（設営撤去を含む開催期間、出店等の配置等）等を把握し、関連事業との調整事項、検討項目、課題等を整理する。

(2) 修景実施計画

- ・花等による修景に必要な諸施設の規模及び内容、植栽等の設計条件を設定する。
 - ・まちなかエリア会場において、仙台フェア関連業務の受注者と行催事や出店等との調整を図り、沿道や公園等を花等により効果的に修景する方法、デザイン、設置場所、演出方法、維持管理手法を検討すること。
 - ・エスキス（ラフスケッチ等）等を作成し、発注者とイメージの共有を図りながら検討を進めること。
- ① 植栽基盤（資材含む）
 - ② 植栽、演出手法及び付帯施設（設置資材等）
 - ③ 使用する植物
 - ・使用する植物材料は、植物調達協議会にて仙台フェア用に生産可能な植物を使用することを基本とし検討すること。
 - ④ 維持管理計画
 - ⑤ 開催年度（撤去までを含む）までのスケジュール、実施体制（運営体制）

【5】植物調達監理実施計画（（1）～（3）は、令和3年12月14日（火）まで素案提出）

以下の検討項目を踏まえ、植物調達監理実施計画をとりまとめる。

※（1）～（3）は、別添の植物生産スケジュール案を踏まえた作業工程を組み、植物調達協議会との調整を図りながら進めること。なお、前提条件等となる県内産花きの生産状況等については、発注者から資料を貸与する。

(1) 植物調達リストの作成

- ・メイン会場基本設計及び展示実施計画等を踏まえ、生産委託発注等に必要な植物名、品種、規格（高さ、株張り、鉢径）、納入時期、状態、概数等を定めた植物調達リストを作成する。

(2) 植物調達実施計画

- ・以下の検討項目を踏まえ、実施計画を立案し年度ごとの概算事業費を算出する。
- ① 調達（方法、時期、納入・検収方法、工程等）
 - ② 生産管理（生育状況確認、時期、工程等）
 - ③ 開催年度までのスケジュール、実施体制（運営体制）、委託業務

(3) 植物施工・維持管理実施計画

- ・以下の検討項目を踏まえ、実施計画を立案し年度ごとの概算事業費を算出する。
 - ① 会場設計を踏まえた植物施工の区分、体制、工程等
 - ② 会場設計を踏まえた植物維持管理の区分、項目、手法、体制、工程等
 - ③ 植物維持管理に必要な資材、物品等
 - ④ 植物バックヤードの位置及び規模、仮囲い、ゲート、遮光、散水設備等の必要設備等
 - ⑤ 開催年度までのスケジュール、実施体制（運営体制）、委託業務

(4) 植物運営実施計画

- ・以下の検討項目を踏まえ、実施計画を立案し年度ごとの概算事業費を算出する。
 - ① 植物サイン等の情報ツールに関わる具体的な実施内容（仕様等）
 - ② 使用する植物の撤去や再利用
 - ③ 開催年度までのスケジュール、実施体制（運営体制）、委託業務

【6】会議・打合せ等

(1) 本業務に関する定例的な打合せ

本業務委託の進捗状況や課題等の共有を行うため、定例的に発注者と本業務に関する打合せを実施する。

- ① 業務着手時 1回
- ② 中間打合せ 4回
- ③ 成果品納入時 1回
- ④ その他 必要に応じ打合せ協議、関係機関との調整等を実施する。

(2) (仮称) 連絡調整会議の開催及び資料作成

本業務及び別途発注する仙台フェア関連業務の受注者、仙台フェア実行委員会事務局等による(仮称)連絡調整会議を開催(中間打合せのうち2回程度)し総合調整を図るほか、公園整備担当部署その他の関係機関等と情報の共有化及び業務の相互調整、発注者の指示する資料作成や情報の提供を行う。

【8】報告書作成

- (1) 委託業務成果報告書 1部
- (2) メイン会場基本設計図及び資料等報告書 2部
- (3) メイン会場実施設計図 2部
- (4) 各実施計画書(概要版含む)各2部
- (5) 上記電子データ(電子納品)(CD-R) 1部
- (6) その他関係資料一式

全国都市緑化仙台フェア 植物生産スケジュール案

		開催2年前 R3(2021)年度						開催1年前 R4(2022)年度												開催年 R5(2023)年度			
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	第2四半期
植物生産	秋植え宿根草系			●種・親株等調達 ●苗生産・栽培開始											●納品開始					全国都市緑化フェア開催			
	秋植え一年草系			●種・親株等調達							●苗生産・栽培開始			●納品開始									
	春植え宿根草系			●種・親株等調達							●苗生産・栽培開始						●納品開始						
	春植え一年草系				●種・親株等調達									●苗生産・栽培開始			●納品開始						
〈参考〉 事業運営	実施計画																						
	会場設計							会場整備準備															